



3 府総審発第 1 号  
令和 3 年 1 0 月 1 5 日

府中市長  
高 野 律 雄 様

府中市総合計画審議会  
会長 藤 江 昌 嗣

府中市総合計画について（答申）

令和 2 年 7 月 1 6 日付け 2 府政政発第 7 4 号で諮問のあったことについては、次のとおり答申します。

- 1 第 7 次府中市総合計画は別添の内容を踏まえて策定してください。
- 2 新型コロナウイルス感染症の拡大や少子高齢化の進展など、先行きが不透明な中、様々な環境の変化に柔軟に対応しながら、誰もがこのまちで安心して心豊かにいきいきと暮らし続けることができるよう、総合計画に基づく各施策を着実に推進してください。
- 3 本答申に示した総合計画に盛り込むべき内容は、協働によるまちづくりを更に前進させるため、市民と市職員による府中市総合計画市民検討会議を始め、無作為抽出の市民による府中市タウンミーティングや、市内の団体・事業者・大学による府中市グループミーティングなどを通して、これまで以上に多くの市民からの意見・提案を踏まえて作成されたものです。各施策や取組の実施に当たっては、この協働の視点を十分に意識してください。
- 4 総合計画に掲げるまちづくりの方向性などを多くの市民と共有し、共感してもらうことが協働の推進につながるものと考え、読み手に分かりやすくなるよう留意しながら、総合計画に盛り込むべき内容の審議を重ねてきました。計画を策定した後は、協働の裾野を広げる意識を持った上で、様々な場面・各種媒体を活用して総合計画の周知を図ってください。
- 5 各分野の施策や重点プロジェクトの進行管理については、協働によるまちづくりの推進に資するよう、市民参加による評価を実施するなど、市民が直接関わる仕組みを検討してください。